



国際ロータリー第 2640 地区

和歌山東南ロータリークラブ 【週報】

会 長:塩崎和仁 幹 事:坂本武司 会報委員長:小林一三

事務局 E-Mail : rotary@wakayama-serc.org <http://wakayama-serc.org/>

例会日 水曜日 例会場:村アパローム紀の国 第1, 第2, 18:30~(夜) 第3, 第4, 第5, 12:30~(昼)

先週例会報告 会場監督 中岡隆文

ゲスト:第 2640 地区ガバナーエレクト 野村壮吾様
第 2640 地区ガバナー補佐 島村辰彦様

《 会長挨拶 》 塩崎和仁会長

- ① 野村壮吾ガバナーエレクト様・島村辰彦ガバナー補佐様、お忙しい中例会にお越しいたきありがとうございます。
- ② 8月19日(土)7時~ 除草作業・枝豆の収穫、参加して頂きました会員皆様お疲れ様でした。『秋の収穫祭』は10月14日(土)に行います。会員様、全員参加で宜しくお願い致します。
- ③ 8月3日(木)14:30~和歌山県知事・15:20~和歌山市長表敬訪問してきました。
◎岸本知事からは、先日ベトナムに行ってきた話を聞きしました。
※白浜空港を、2000m⇒2500mに延長する計画があるそうです。
◎尾花市長からは、四季の里でグランピングが出来るようにして行きたい。そしてジャズマラソンをもっと広めていきたいと話されていました。
- ④ 先日から、和歌山市内でも大雨が突然降ってきます。ゲリラ豪雨には気を付けて下さい。



《 幹事報告 》 坂本武司幹事

- ① 2件事務局に届いておりますので、各テーブルに一部置いてあります。ご一読頂き、御入用の方はお持ち帰り下さい。
・わかやま新報 暑中見舞い広告掲載 8月1日(火)
・「とらふすだより第23号【虎伏学園】」前回好評でした二つの入所施設の日々のこどもたちのありのままの生活の一コマを切り取った「面白、ほっこりエピソード」や職員が感じたままを書いたものを沢山記載されているそうです。
- ② 故山本唯二会員の初盆に塩崎会長、幹事の私で8月10日(木)にお参りし、蝋燭(花づくし12ヶ月)をお供えさせていただきました。
- ③ 地区より「秋田豪雨災害支援金」について。
秋田県内は7月14日から18日かけての記録的大雨により、家屋浸水や土砂崩れなど甚大な被害が生じております。第2540地区(秋田)では淡路ガバナーが本部長となって「災害支援活動」に着手されてます。とのことで、支援のお願いが届いております。今から募金BOXをまわさせていただきます。皆様のご協力よろしく願いいたします。



本日の出席報告					寄付金	ニコニコ	米山記念奨学会	ロータリー財団	東南育英会
会員総数	39名		出席者	出席率					
出席免除会員	2名	8/23	23名	60.53%	累計	465,570	22,000	23,000	0

《 幹事報告 》 坂本武司 幹事

- ④ 「とらふす祭り」のご案内
8月26日(土)17:00~19:30、虎伏学園で4年ぶりにお客様を招いての「とらふす祭り」が開催されます。プログラムは子どもたちによるチームごとのダンス、太鼓やピアノ演奏、他模擬店(おでん・ポテト・ポップコーン、かき氷他)、こどものみのゲーム(お菓子釣りなど)との案内が届いております。当クラブからは土屋青少年奉仕委員長、幹事の私とで参加いたします。
ご祝儀として青少年奉仕委員会(奉仕会計)より10,000円持参いたします。
- ⑤ 和歌山県薬務課より令和5年度県麻薬・覚醒剤乱用防止運動の実施について。のお知らせが届いております。実施期間:10月1日~11月30日、目的:薬物乱用による危害を広く県民に周知し、県民一人一人の認識を高めることにより、薬物乱用の根絶を図ることを目的とする。
実施事項:①広報機関等による啓発 ②和歌山県薬物乱用防止指導員、関係団体との連携による啓発
③教育の現場等における啓発 ④相談窓口制度の周知
- ⑥ 和歌山県より「第2回和歌山県人会世界大会」開催についての文書が届きました。10月8日(日)記念式典16:00-18:00 県民文化会館大ホール、レセプション19:00-21:00 アバローム紀の国。
回答締切9月8日(金) ご出席いただけます方は事務局までお知らせください。
- ⑦ 地区 クラブ米山委員長会議開催のご案内
9月10日(日)14:30~16:30、ホテルイクスピアリ 泉大津
松田米山記念奨学会委員長、ご出席よろしくお願い申し上げます。
- ⑧ 第2640地区 ローターアクト リーダーシップフォーラムの案内。
日時:9月3日(日)13:00~16:30、場所:岸和田市立文化会館(マドカホール)
プログラム:地区アクトクラブ会長の所信表明、アクトクラブ会員同士の交流
- ⑨ 今期社会奉仕事業「秋の収穫祭」を10月14日(土)行います。
出欠のお返事を事務局までお送りいただきますようよろしくお願い致します。
- ⑩ 例会終了後、島村ガバナー補佐お迎えしてのクラブ協議会を開催いたします。
役員・理事・各委員長の皆様、入会3年未満の会員の皆様、ご出席よろしくお願い致します。

《 ニコニコ箱報告 》 中曾真二郎 会計

- ガバナーエレクト野村壮吾様:本日卓話させていただきます。
ガバナーエレクト野村壮吾様:卓話御礼は貴クラブの奉仕活動にお役立てください。
ガバナー補佐島村辰彦様:本日よろしくお願い致します。
塩崎君:野村壮吾ガバナーエレクト様、本日は宜しくお祈いします。
坂本君:野村ガバナーエレクト 本日はありがとうございます。
溝落君:野村ガバナーエレクト 宜しくお祈いします。
稲葉君:物故会員の追悼ありがとう。
保田君:お手植えのおいしい枝豆いただきました。ありがとう。
土屋君:野村ガバナーエレクト、島村ガバナー補佐、例会にお越しいただきありがとうございます。
卓話・クラブ協議会よろしくお願い致します。
小林君:本日、クラブ協議会欠席させていただきます。坂本幹事、代読報告よろしくお願い致します。
皆出席会員表彰:松田会員



《 米山記念奨学会 》

- 溝落君:島村ガバナー補佐 本日宜しくお祈いします。
中曾君:野村様、島村様 本日はどうぞ宜しくお祈いします。



ロータリーソング斉唱 鯉坂ソング副委員長
「四つのテスト」



野村ガバナーエレクト様、島村ガバナー補佐様
ようこそお越しくださいました。



「委員会報告」

社会奉仕委員会 松田敏明副委員長

10月14日(土) 社会奉仕事業「秋の収穫祭」への皆様ご参加、ご協力よろしくお願ひいたします。

外部卓話「私が思うロータリーについて」

第2640地区 2023-24年度ガバナーエレクト 野村壮吾様

みなさん、こんにちは。本日は、よろしくお願ひいたします。2023-24 ガバナーエレクトの野村です。ガバナーエレクトといっても、まだ、エレクト研修が終わっていませんので、正確には、ノミネーですね。本日は、1人のロータリアンとして私の思うロータリーについてお話しをさせていただきます。

まず、最初に自己紹介を少しさせて下さい。このように、私のロータリー歴は、たいしたものではありません。なので、現在、ロータリーについて猛勉強中です。

さて、私が思うロータリーですが、この三つの側面があると思っています。一つは、奉仕の団体です。いわゆるボランティア活動団体ですね。二つ目は、新しい仲間との出会いの場。これは、一般的に言われる異業種交流会と表現できると思います。三つ目は、自己修練の場。自分自身の人間性を磨く場所と私は捉えています。

奉仕団体の側面として、私のクラブでもいろいろな奉仕活動を行っています。皆さんのクラブでも盛んに行われていますよね。後ほど、ロータリーの奉仕について、私の思うところを述べさせていただきますが、なにしろ様々なロータリークラブが様々な奉仕活動を実践されていることは事実です。

そのような活動を通して、新しい仲間との出会いがあります。奉仕事業、IDMでの語らい、クラブ内の同好会での交流などで表面的では無く、お互いの為人(ひととなり)まで理解できるようになります。また、人生の大先輩の方々と身近にお話しすることで、大いに自分自身の人生の糧にする事が出来ます。



三つ目の、自己修練の場、についてですが、その前に、皆さんもご存じとは思いますが、I serve と We serve について少しお話しをさせて下さい。よく、ロータリーは、「I serve」。ライオンズは、「We serve」と言われますよね。この起源は、決議 23-34 にあるといわれます。この中に、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」(One Profits Most Who Serves Best) という言葉が出てきます。これは、1911年、オレゴン州ポートランドで開催された全米ロータリークラブ連合会の第2回ロータリー大会でロータリーの標語として承認された言葉です。

前年 1910 年に、シカゴで開かれた第一回ロータリー大会で、ロータリアンのアーサー・フレデリック・シェルドンが行った演説を基に作られたものです。シェルドンは、その演説の中で次のように語っています。「他者に対する正しい経営の科学のみが、引き合うのだ。経営とは、人間的な奉仕の科学である。その仲間にも最もよく奉仕する者が、最も多く報いられる」

ポートランドでのロータリー大会は、もう一つの標語「超我の奉仕」が誕生するきっかけともなっています。ミネソタ州ミネアポリス・ロータリークラブの会長、ベン・コリンズは、自分のクラブで採用していた理念「無私の奉仕」(Service, Not Self) をポール・ハリスに紹介しました。ポール・ハリスは、コリンズに大会での演説を依頼し、行ったところ、この文言「無私の奉仕」が熱烈に歓迎されたということです。

この2つの標語は、1950年にデトロイトで開催された RI 国際大会で、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる (He Profits Most Who Serves Best)」と「超我の奉仕 (Service Above Self)」に修正され、ロータリーの公式標語として正式に承認されました。1989年の規定審議会では、「超我の奉仕」がロータリーの第一標語として採択されました。なお、「He Profits Most Who Serves Best」は、2004年規定審議会で「They Profit Most Who Serve Best」に修正され、さらに2010年規定審議会で、「One Profits Most Who Serves Best」と変更されています。

ここで私が思うのは、ロータリーの奉仕の主体が、「I」から「We」に変化しているのではないかとことです。

先日、こんなことがありました。日曜日のお昼、大阪ミナミの中華料理屋での話しです。お店に入ると、女性の留学生が2人、彼女たちは中華バーガーをお喋りしながら食べています。もう1人中国人らしい男性が、麺を食べていました。私達も中華バーガーと麺を頼んで食していました。2人の留学生が帰る段になってレジに行ったのですが、何かハプニングが起こったようでした。どうも、お店の人が、「代金は要らないよ」と言っているみたいです。2人は不思議な顔をしているのですが、隣にいた中国人の男性が、2人の代金を払って帰ったということです。その事が分かり、2人は笑顔になって、お店を出て行きました。私達もお店の人も皆、笑顔になって、その場はとても気持ちの良い空気一杯になりました。ちょっとした彼の思いやりの行動が、こんなに人の心を癒やしてくれるなんて、私には感動の瞬間でした。これぞ、「I serve」ではないでしょうか？

振り返って、私は今までそのような事を思ったか？また、実践したか？否です。小さいですが、こんな奉仕をさらっとする彼に脱帽です。この小さな奉仕が出来るか？否か。これが、私の思う「社会人としての自己修練」です。

是非、皆さんもこのような「小さな I serve」を始めてみませんか？

これは、今年の RI 会長ゴードン・R・マッキナリー氏の言う「奉仕活動がメンタルヘルスの改善に効果があると考える」、ということにも繋がると思います。ロータリー活動は、ロータリアンひとりひとりが主役です。前述の二つのロータリー標語に加えて、稲盛さんの言う「動機善なりや、私心なかりしか」という言葉も加えて、私は今後ロータリー活動に臨みたいと考えています。

皆さん、今後ともご指導ご鞭撻、ご協力をよろしくお願いいたします。本日は貴重なお時間をいただいた上に、ご清聴いただき有り難うございました。



「本日の例会」2023年9月6日(水) 18:30～ 7パロム紀の国

- ・開会点鐘 塩崎会長 ・ロータリー・ツング 君が代、われ等と和歌山東南ロータリー、バーステイニング ・出席報告(会場監督)
- ・ニコニコ箱(寄付金)報告 ・委員会報告 ・「行事」第2640地区ガバナー公式訪問 谷 宗光ガバナー
- ・閉会点鐘 塩崎会長

「島村ガバナー補佐を迎えてのクラブ協議会」 8月23日(水) 13:35～

出席者：役員・理事・各委員長・入会3年未満会員の皆様



プログラム

- ・開会挨拶 塩崎会長「会長運営方針発表」
- ・ガバナー補佐挨拶
島村ガバナー補佐
- ・「活動実施計画と今後の予定
各委員長」進行 坂本幹事
- ・質疑応答
- ・ガバナー補佐総評及び質疑応答
- ・閉会挨拶 赤在会長エレクト
- ・閉会



「2022-2023 年度社会奉仕事業「秋の収穫祭」に向けての枝豆収穫作業」

日時：2023年8月19日(土) 7:00～8:30、和歌山市西浜の畑、参加者：14名



早朝で酷暑の中、皆様のご協力ありがとうございました。枝豆、たくさん収穫できました<(_)>



畑から枝豆を収穫し、マルチを回収、雑草を草刈り機で刈り取りました。



枝豆のさやを1個ずつ枝からもぎ取りました。





8月23日(水)例会に19日(土)収穫の枝豆を山田会員が6テーブル分(大皿)の枝豆を茹でてきてくださいました。皆様で美味しくいただきました。山田会員 ありがとうございます<(_)>